

申 立 書

令和 年 月 日

稲 城 市 長 殿

所有者 住所 _____

氏名 _____ ㊟

このたび、私が建築し、又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

| | |
|------------------|----------------|
| 1. 家屋所在地 | 稲城市大字 |
| 2. 家屋番号 | 番 |
| 3. 床面積 | m ² |
| 4. 入居予定年月日 | 令和 年 月 日 |
| 5. 入居が登記の後になる理由 | |
| 6. 現在の家屋の処分方法等 ※ | (添付書類は以下参照) |

※上記6. の添付書類

- ① 現住家屋を売却する場合…売買契約書(予約書)等売却することを証する書類の写し
- ② 現住家屋を賃貸する場合…賃貸契約書(予約書)等賃貸することを証する書類の写し
- ③ 現住家屋が借家・借間・社宅・寄宿舍・寮等の場合
…家主との間の賃貸借契約書、使用許可書又は家主の証明書
- ④ 現住家屋の所有者が親族の場合等…下欄に記入

※ ①～④のいずれにも、現住所住民票を必ず添付してください。

④現住家屋の所有者が親族の場合等の申立欄 (下記のいずれかを○で囲んでください)

住宅用家屋証明申請者は、現在、{私と同居・私が所有している家屋に居住}しておりますが、入居予定年月日をもって証明申請の家屋に入居する予定であり、その後は現在の家屋に居住しないことに相違ありません。

所有者 住所 _____

氏名 _____ ㊟

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、法務局に通知され税額の追徴を受けても異議ありません。